

当社は、1962(昭和 37)年に創業、「生活環境の保全に貢献する」を経営理念に歩みを進め、2022(令和 4)年に創立 60 周年を迎えます。私たちの生活に不可欠な安心安全な水道水ときれいな水環境、上下水道インフラがこれらのサービスを提供しています。わが国には、



都道府県や市町村が地方公営企業として経営する水道事業が約 2,030、下水道事業が約 3,640 あります。これらの事業は自治体職員だけで運営している訳ではなく、多くの民間企業が支えています。当社は上下水道事業の政策形成、構想、調査・設計、資産情報管理などにつ

いて、高度な専門知識と多様な経験を持つエンジニアを多数抱える「水コンサルタント」として、地方公共団体の裏方となって様々な業務を支援しています。コロナ禍でも、フリーアドレス、リモートワーク、ウェブ会議システム、柔軟な時間裁量権等を活用して、生産性の維持と感染症対策を両立しています。

2021 年から、「SDG s の達成に向けた事業活動の推進」を経営方針に掲げ、創立 60 周年と健康経営優良法人の認証を機に、健康経営の発展型「ウェルビーイング経営」（予防学的な見地から各自が能動的に心身の健康維持・増進に努める）を推進して個人の成長と企業の発展を目指しています。



自治体職員数の減少などにより生活に不可欠な上下水道事業の持続が危うくなっており、官民連携の推進の期待が高まっています。この社会課題の解決の期待に応えられる人材確保とコンサルタントエンジニアの育成、技術の継承などが、当社の最も重要な経営課題となっています。これからの日本を支える若い世代の成長の一助となることも当社の使命と捉え、今般、日本学生支援機構（JASSO）への投資を決定し、教育支援を行うことと致しました。



このような機会を頂きました「みずほ証券」の皆様にも、お礼申し上げます。